日伯新聞

伯國聖市マエスト
ロ・カルヂン街一二九
ヴェルゲイロ街（二一五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年卅ミル
外國郵稅共百ミル

Sr. Kobayashi Midori
R. Galvão Bueno, 407

チンタは
Pelikan
GÜNTHER WAGNER LTD
日本人總代理店 日伯社

定協定更新へ

ソ聯側の不當を痛駁

斷乎既定方針に驀進

外相、東郷大使に嚴重訓電

（東京十九日同盟）日ソ漁業暫定協定に關する十五日の東郷、リトビノフ第五次會談に於て年内に取極めの用なしと暴言を敢へてするに至つたので東郷大使は十七日重ねてリトビノフ外務人民委員と會見飽くまで年内に暫定協定締結の帝國政府の斷乎たる方針を齎らしてソ聯に反省を求めたが、ソ聯は依然誠意を示さず第六次會談も遂に何等の進展を見ずに終つた旨の報告に接し、有田外相は十九日午前首相訪問今後の對策に付き重要協議を遂げたが、帝國政府としては飽くまで既定方針に基きソ聯側の不當を駁論し所信に邁進するの決意を固め東郷大使宛嚴重訓電を發することゝなつた

一人二役の工兵隊

大別山越えの苦心

武勳燦たりこの戰績

【漢口十九日同盟】今次事變に於ける我が工兵部隊の人知れぬ苦心と功績ははかるべからざるものがある、第一線の先頭部隊であるとともに、又兵站ルートを確保する後方部隊でもあると云ふ一人二役で鐵道爆破、敵の退路遮斷や橋梁架設など其の任務も多種複雜を極めるだけに之に伴ふ困難苦勞も並大抵ではない、武漢攻略戰に參加し大別山系の峻嶮を攀ぢ遺憾なくその特性を發揮した馬場部隊は鶴峰、端鎮を結ぶ道路修理と長江埠漢口間に於いて敵が敗戰に際し破壞して行つた二十九個所の橋梁の架設と修理に全力を傾注、休養の餘暇も無い多忙ぶりであるが、同部隊の大別山越への苦心は實に工兵の戰鬪精神と技術の粹を發揮したものと云ふべきである、即ち大別山突破の作戰初まるや同部隊は常に第一線部隊に協力し突兀たる山頂に砲車を引上げる難作業等を敢行する傍、山中にて百餘の橋梁を修理し或は戰車壕を埋沒し友軍の行動を敏速ならしめ、或は最先頭にあつて陣地の偵察を行ひつゝ地圖を作製する等文字通り惡戰苦鬪を續けた、中でも敵は我が急追を阻止する爲構築した防禦施設は驚く程で沙調から兩路口に至る間に戰車壕卅個所、橋梁破壞二十四個所、地雷の埋沒四個所の大障碍を施してあると云ふ有樣で全く手のつけ樣がなかつた、而かも第一線部隊は漢口目指し必死の勢ひで猛進中である、道路も至る所破壞されて人馬の通行を許さぬ、此の附近一帶の通路は斷崖のみ或は横腹を取つてゐて一方は數百メートル絕壁竝立し他方數百米の深谷だ加ふるに岩板は削り取られて土も砂もなく此の情況下にあつて全將兵は戰車壕にサンダルを踏み橋梁の修理を行ふ等障碍物除去に脇目もふらず奮鬪し山頂から打下ろす砲彈銃下の雨を侵して强行作業を續けること約一ケ月、さしもの大障物も見事に征服したのであつた

對蔣不滿遂に爆發

雲南に豪族の反亂

龍雲狼狽し大部隊急派

【ハノイ十九日同盟】當地外人筋に達した確報に依れば雲南省東南西疇縣に於て豪族の一揆起り事態將に重大化しつゝあると、即ち近き西疇縣地方はかねてより蔣政權に對する不滿から不穩情勢にあつたが、中央の意を迎へるため龍雲の强制徵兵命令に對する同地方各境長の反感を嵩じた結果遂に十一月末これが爆發を見るに至り、加ふるに有力なる土匪の宣傳もありてこの傾向に一層油を注ぎ同地方一帶に亘つて反蔣政權を標榜せる自衞團の結成を見るに至り入團者に對しては兵役免除をなす旨宣傳、數萬の團員を獲得其の勢力侮るべからざるものあるに至つた、これがため去る五日龍雲は急遽大部隊を送つたが其の後今日に至るも尙其の勢衰へずかへつて民衆蜂起の氣勢は昂まつてゐる模樣である

蔣全くロボット化

少壯軍人・共產派の擒

【香港發】この程蔣介石と會見した某有力者の歸來談によれば最近蔣介石の周圍は全く少壯軍人、共產派等の抗戰派によつて固められ國府要人との會見にも護衞を名として監視がつき、蔣の聲明などもこれ等左右の取卷連によつて加筆されるといふ始末で蔣は彼らの擒の狀態にある模樣である

特別賜金空費すな

勇士遺族へ親心

下賜と共に田畑買ふか信託に

厚生省、各府縣へ通牒

護國の礎石となつた戰沒勇士の遺族に下賜される特別賜金が遺族たちの經濟觀念の不足などから下賜後僅かの間に消費され忽ち生活難に陷る例が多いので、厚生省ではこんどその**保護**に乘出すことになり數日中に地方長官宛方法を指示することになつた、特別賜金を空費するなどいつても現金を所持する限り生活費や葬儀費に流用され易いから特別賜金が下賜されたら速かに容易に手のつけられないものに換へさせるその一例として田畑、家屋など不動產の購入、また信託會社に信託する方法などが考へられてゐる、更に特別賜金を生活費などに流用しなければならないやうな事情にある遺族に對しては恩賜財團軍人援護會から**必要**な費用は扶助料が支給されるまで無利子、無擔保で貸出し飽くまで特別賜金の空費を防いで保護して行かうといふのであつてこの指導には市町村の軍人援護相談所が全機能を擧げて當る筈である

遺家族保護の

委員會生る

一日から既に相談開始

遺家族間に於ける骨肉の爭ひに際し時局に即應した公平な解決を與へようと市の軍事援護課では各區に「戰沒者遺家族保護委員會」の設立を急いでゐたが、このほど卅五區役所社會課内に聯隊區司令官、憲兵隊員、區長、警察署長、區社會課長、戶籍兵事課長、町會聯合會長、方面委員長、在鄕軍人會長、婦人團體代表者などを委員としてそれ〴〵委員會が成立既に本月一日から各區一齊に相談を開始してゐるこの委員會の活動によつてとかく問題となり勝ちな內緣の妻や子供のない未亡人なども英靈の意志を汲んで十分に考慮され、祭粢料、賜金、扶助料などに關する紛爭一切が時局の線に沿つて新しく解決されることゝ

武漢陷落後の新戰場

西北、東南に兩觸手

「保衞湖南」の布陣

敵、北・中支攪亂に狂奔

廣東陷落の前後多少ぐらついたかに見えた蔣政權は、これに次ぐ武漢の陷落から約十日、今ではどうやら崩れ立つた、戰線を再組織して新しい抗線陣形をつくり出したやうだ「保衞武漢」のスローガンに代ふるに「湘境決戰」「保衞湘南」を呼號するのである、武漢の前面にあつた敵の一部は京漢線並に漢水に沿つて北上、主力はえつ漢線に沿つて南下し長沙を中心に**集結**した、そしてここ湖南に第四期における抗戰の根據を確立せんとしてゐる、湖南を選んだ理由としては

一、えつ漢線による大軍の退下に適してゐること

二、「兩湖稔れば天下足る」の言葉の如く湖南が大軍の給養に適してゐること

三、今後の作戰においてえつ漢線並に浙かん、萍株線による軍の機動性を保持し得ること

四、軍需品並びに物資の補給路に利便が多いこと

等いろ〳〵あげ得るのであるが、また湖南は支那中部の一部であり四川や雲南、貴州に比して對外的にも體裁がいゝだらうし、蔣介石中央軍の將兵は六割乃至八割まで湖南出身者だといふから鄕土防衞意識を强めることとならう

湖南省は洞庭湖岸、湘、沅、澧、各江流域を中心に江蘇省に次ぐ米の產地で年約一億石他省へ移出するのが年二百萬石乃至五百萬石に上りその他小麥、大豆、落花生、芋等の雜穀も產し相當な大軍を給養し得るのである、次に軍の機動性については前記の鐵道とともに共產軍討伐を機に**建設**した軍用自動車道路が長沙を中心として四方に走つてゐる、湖南への軍需品並びに物資の補給路については

（イ）昆明に集り京滇公路により貴陽を經て長沙に達するもの、昆明までのコースは佛領印度支那から滇越線によるものとビルマの八莫から公路によるものとがある

（ロ）桂林に集り最近完成をみたといふ湘桂線で衡陽に達するもの、これは佛印の滇越線の支線から蒙自關を經るもの、或は佛租借地たる廣州灣等の沿岸から集つてくるものである

この二つのコースに比較すべくもないが浙江の寧波、溫州から金華を經てえつ漢線株州に達する浙かん、萍株線のコースがあり、廣東陷落後一般物資が非常に增加の傾向を示してゐる

蔣介石は去る廿九日の長沙軍事會議において

一、えつ漢線の臨湘、岳陽、平江一帶の第九戰區司令長官に陳誠を

二、萍株線の瀏陽、醴陵一帶の第十戰區司令長官に張治中を

三、えつ漢線南段の廣東方面では第四區司令長官たる何應欽をして余漢謀に協力せしめること

を決定したと傳へられる、即ちこれはえつ漢線の北段を陳誠に、南段を何應欽に委し、自らは衡州と韶州の中間にある鎭縣の大本營にゐて南北兩軍を**統轄**せんとするものである、かゝる方針に基き湖南の保衞に當らんとするのであるが、すでに皇軍の急追により前哨陣地の蒲圻、通山、永修はすでに落ちて浙江平野を南進する皇軍の前に南昌も風前の燈だ

臨湘、岳陽、平江の線により皇軍を阻止せんとする陳誠は臨湘、岳陽東方の覇姑山、大雲山から保定關を經て幕阜山、山棗山の天險に據るであらう、この線に接して瀏陽、醴陵の東方にある鐵樹嶺から鐵岩關を經て淥水と袁水（湘江、かん江の支流）の分水嶺附近にわたり張治中は必死の防戰をつとめるであらう、即ちこゝに臨湘―平江―瀏陽―醴陵の一線が浮び上つてくる、

この防禦線後方の作戰基地は長沙を中心として株州、衡陽の各地點である、廣東方面では政治機關が翁源から連縣に走りさらに桂林に移つたと傳へられるが、作戰基地は五嶺山脈の南方かん州にあり新豐、佛岡、淸遠並びに翁源、英德の線においてえつ漢線の防守につとめるやうだ

しかして皇軍のえつ漢線打通作戰が開始されて、これらの第一線が敗れた場合の第二策としては、大本營を沅江に沿ふ沅陵或は貴陽に移し、常德を作戰基地として岳陽―長沙―湘潭―衡陽のえつ漢線の**要衝**と浙江に沿ふ一線を畫して抵抗せんとするやうだ

この湖南による西南抗戰地區に對して西北地區はどうであるか、第一戰區總司令程潛、第八路軍の朱德、毛澤東等の作戰基地は西安である、北正面は黃河に沿ふ西部ろう海線の機動性を利用し、東正面は鄭州の東方尉氏、扶溝を第一線とし京漢線の許昌、せ城、確山に兵を配し、信陽に敗れた部隊はこの各驛や鐵路の西方南陽に集結、武漢から漢水を上つた敗退兵は襄陽で集結してゐるやうだ、南陽、襄陽は三國時代には軍事上の要地であつた、いま京漢線を遮斷された西北地區の敵にとつては新しく二縣の價値を再評價してゐることであらう

この西北地區には北支戰線徐州會戰、武漢の江北戰線の敗退兵が多い上に抗戰能力においては西南地區の軍隊と比すべくもないが共產軍がイニシアチブをとる遊擊戰の母體として重視されねばならぬ、この地區の軍需品補給路は新彊、甘肅、陝西を通るいはゆる赤色ルートで、既に新彊赤化に成功せるソ聯が甘、陝の東干回敎徒を抗日勢力へと赤化せんとする陰謀は頗る警戒を要するものである

以上述べた西北、西南兩地區はこれまで京漢線と漢水の沿ふルートにより武漢を連絡點としてゐたのであるが**今後**は西安―重慶―貴陽―湖南のコースにより重慶をもつて連絡點とされねばならぬ

また浙江、江西に蠢動する葉挺。項英の新編第四軍は浙かん線が喪失した場合、南昌敗退の張發奎の率ゐる正規軍の一部をこれに加へて協力せしめるであらう。こゝにおいて西南の主力部隊と共に西北地區のほかに江西、福建東南地區が同じく遊擊作戰の母體となる、即ち西北は北支を、東南は中支を目標にわが長期建設を攪亂せんと企てることゝなるのである、このほか山東の沈鴻烈、浙江の黃紹雄等それ〴〵新しく遊擊總司令に任命されてゐる、正規戰鬪に自信なき蔣政權はかくして少くともわが未占領地域において英佛、ソ聯の支援により殘存軍事力を基幹としていよ〳〵統制を實施し、人的、物的資源を動員して抗戰力を强化すると共に遊擊戰により經濟開發を樞軸とする新生支那の建設の阻止に狂奔するであらう、こゝに所謂第四期の特色がありわが方においてもまたこれに對する確固たる方針が確立されてゐる譯である

曳かれ者の小唄

まだ强がる支那軍

外人記者團に又も大法螺

【重慶十七日發】支那軍參謀本部要人は十七日外人記者團と會見、日本軍の對支作戰に就きナポレオンのモスコー遠征の前轍を踏むものだとして相變らず既に決した戰局に對し棄鉢的强がりを述べてゐる

支那軍は上海、徐州、台兒莊、漢口等に於て日本軍の精銳なる兵器の前に敗北を喫したのに鑑み今後新戰略を用ひ繰々段々と日本を參らせようとの計畫である、日本軍は現在のところ勝利を得てゐるといつても靑島濟南、安慶、北京等の樣に僅に海岸線に近き地帶を占領したに過ぎず支那軍としては山西省の如き地形の戰略が最も得意とするところだ、それが證據には現在日本軍は山西省間だけに六個師を送つてゐるが何のなすところもないではないか、結局日本軍作戰の行動はナポレオンのモスコー遠征の前轍を踏むことにならう

戰塵を出湯に清め

御歸還途次の東久邇宮殿下

入京早々軍狀を奏上

【下關十七日同盟】十七日午後空路福岡に歸還あらせられた東久邇宮稔彥王殿下には午後九時過ぎ下關に御着、山陽ホテルに御少憩の後同十時下關發特急櫻で御出發あらせられた、殿下には御途中兩三日熱海に御滯在戰塵を洗はれた後御歸京　天皇陛下に軍狀を御奏上遊ばさる御豫定に承る

南支最高指揮官

鹽澤提督歸還

バイアス灣の武勳携へ

【佐世保十八日同盟】航行遮斷厦門攻略、バイアス灣敵前上陸援護など赫々たる武勳を樹て十五日佐世保に歸還した前南支方面海軍最高指揮官鹽澤幸一中將は軍狀奏上のため午後二時二十五分發列車で官民多數の熱誠なる歡送裡に一路東上の途についた、尙同中將は途中熱海に一泊し二十一日入京、直ちに參內軍狀奏上の豫定である

鈴木少將歸還

【門司十九日同盟】〇〇方面の作戰に赫々たる武勳を樹てた鈴木新治海軍少將は十九日朝靑島より門司入港の日光丸で歸還佐世保に向つた

任地へ赴く

後藤悌次氏

【東京十九日同盟】北支交通會社副總裁に內定してゐた前東京市規書局長後藤悌次氏は十九日午後一時東京驛發北京に向つた、途中奉天に立寄り滿鐵首腦部と懇談する筈である

新文化建設と宣傳

使命を擔ひて起つ

華中印書局創立總會

【上海十七日同盟】中支に於ける印刷による新文化建設及び宣傳と云ふ使命を帶びる華中印書局創立總會は十七日午後上海ブロドウエ・マンション內新興クラブで開催、先づ維新政府實業部長王子惠の祝辭があつた後設立總會に入り所定の手續を完了、王實業部長より設立登記の認可ありこゝに日支合辨の新株式會社が成立した、尙社長は維新政府實業部沈能猛、專務取締役には今井治吉兩氏がそれ〴〵任命された

お正月から
日本の月刊雜誌は
一切
日伯へ
注文する事にきめました
私だけでなく
兩親も
家内も
子供も
そう云ふものですから・・・

急募
新聞配達人　四、五名
年齡を不問、意志堅固な方、特に優遇す
詳細面談
日伯社營業部

お正月だつて
ふだんだつて
やはり賣れます
レコードは
コロムビア
ばかりですよ
・・・何樣・・・
レコードと云や
コロムビア』
と相場がきまつて
居るんですから・・・・
Columbia
Columbia

經濟的制裁の示威か
英米共同の對支借款
支那市場開放問題に報復

（ロンドン十七日UP）英國政府は近々ビルマ、雲南間の連絡に當るトラツク購入費として四十五萬金磅の對支借款を許すことになつたと傳へられる、なほ右の外に英米協同の二千五百萬磅クレヂツトも考慮されてゐるといはれる

興亞外交は不動

【東京十七日同盟】英米共同の對支借款に關し十七日の東京朝日新聞は次の如く述べてゐる

英米協同の對支借款は手段としても經濟的制裁の間接的示威だと見られその政治的ゼスチュアだと解せられる、何れにしても東亞新秩序建設に邁進する帝國への之等の壓迫は帝國の興亞外交の動きの波紋に對する答辯の反動的打返し現象で此の波濤を乘り越して進む所に帝國外交が重大段階に入つた意義があると云ふものだ、同時に之に依つて帝國興亞外交の根本方針が變更されるもので無く從つて今後東亞を中心とする重大時期となつて來たわけであつたと云ふ所だ、支那事變に關する限り英國は何んとかして米國を抱き込まふとするのが其の外交の根本方策である且つ右借款を殆んど同時的に發行したのは英米の協同動作である事を誇示せんとする對日牽制の効果を狙つたものであらう、これによつて蔣介石政權は成程消えかゝつた蠟燭の火がパツと燃える樣に一時經濟的基礎を持直すかも知れないが英米兩國が對蔣援助を借款の形式によつて行つたことは主として支那市場の門戶開放に關聯する對日報復である

內閣行詰りに逢着
近衛首相辭任の噂
外電の傳へるデマか

十七日の外電は近衛首相の辭職の噂や日滿間に不和を生じ滿洲國內に革命叛亂の氣勢が擧つてゐるとのデマ報道をデカ〳〵と眞しやかに傳へてゐるが、例に依つて英佛側の反日報道は笑止千万である

【東京十七日UP】政界消息通の噂によれば近衛首相は經濟上の諸問題及び對支作戰進行緩慢なるに行詰りを來し最近辭任を決意してゐるがこれの決行は來週中と見られると傳へられる、然し政界消息通では一旦は辭職しても後任が見つからぬため結局再組閣の拜命を受けるものと見てゐる

【ロンドン十七日UP】デーリー・ヘラルド通信記者香港電によれば滿洲國から香港に到着した諸外國人の談として次の如く述べてゐる

日滿間の不和は日々惡化しつゝあり滿洲國軍內部には革命、叛亂の暗流が漂つてゐる、今後なほ支那事變が長期に亘る場合滿洲國の反日革命は避くべからざるものとならう

東大總長決る
平賀名譽教授
全教授の推薦に快諾

【東京十九日同盟】去る十四日全文學教授の推薦によつて東大總長候補に推された東大名譽教授工學博士平賀讓氏は熟慮した結果、內決したので佐藤總長事務取扱ひは十九日中に荒木文相に對し上申、文相は二十日の閣議に上提正式發令を見る豫定

國民服制定へ △▽ 八十委員任命
日、支、洋の長所を
完全に取入れよ
馬琴の後裔瀧澤氏の話

【東京發】國防服、和服改良簡易洋服さては"もんぺ"と男女を通じてまち〳〵の銃後日本人の服裝改良統一をめざして國民精神總動員中央聯盟は「國民服」制定に乘り出し六日の理事會で「服裝に關する委員會」設定を議決、七日橫溝內閣情報部長、廣瀨厚生次官以下七十九名の委員を選定發表したが、各省局長連、岡田三郎助、和田三造、齋藤佳三、瀧澤邦行の美術家および陸海軍被服、百貨店、新聞婦人雜誌などの關係者や暉峻勞研所長、伊東忠太工學博士大學專門中小學校敎職員に淋しいながら大妻コタカ、木內キョウ、井上秀、成田順子、市川房枝、吉岡彌生の六女史を加へての廣汎な顏ぶれは十五日ごろ開催の第一回顏合せからプラン續出、やかましい論爭が豫想されるが、ともかく未曾有のこの擧國的事變に際していはゞ國民生活を規律する「國民服」の制定は事變下の重大問題たるを失はない戰時狀態を切り拔けるための制服的國民服案を採るか、事變下の日本文化の一つとして永遠に殘るべき時代の服飾たらしめんとする案を採るか、特志研究家の肩書で只一人選出された委員中の異色瀧澤邦行氏に日本服飾研究卅年の蘊蓄から「國民服」の意見をきく……

瀧澤氏は江戶時代の文豪「八犬傳」の瀧澤馬琴の後裔、文展初期の洋畫家で卅餘年の服飾圖案構成について研究を續ける傍ら櫻の研究、淡水魚の飼育に苦心してゐる人、日本の文化、傳統を新時代の生活に生かして後代の歷史眼に

《眞の》

時代の服飾として映ずる服制を生み出したいと苦心してゐる

「むづかしい問題であり大きな宿題ですね、もとより和服は行詰つてゐる、現在の和服のデザインは明治末から卅年餘に亘つて服飾の大家連と國民の好みとでここまで來たが既に行詰つて染織の方面でも何等かの改變が要求されてゐながらその途が發見されてゐないといふのはこれが一部の制服でなく國民全體の着るものだからです、部分について云へば女の帶なども何等か改良の餘地があり、ズボン式のものとして袴の活用なども問題となるでせう、しかし重要な問題は國民服は年齡も性別も使用目的もみんな單一にした一色一樣式の制服ではいけないしそんなものはいくら制定されても決して國民全體に使用されるものではない、たとひ一時止むなく着用しても永續しないし全國民たつた一つの色のものを着るなら一國の文化は全然不必要となる、むかし平安朝の服飾は唐制を輸入しこれを日本文化によつて醇乎たる消化を加へ王朝を代表する服飾とした、今や日本はこの非常時に際し會和服の傳統に加へて西洋文化や忘れられた支那文化の長所を

《完全》

な消化によつて採り入れて大陸にのびる日本文化の表象としての服飾を生み出すのが現下國民服制定の使命と堅く信じてゐます、色調についても委員の一人和田三造氏とも話し合つてゐるが、戰時統制による輸入禁止に觸れない國內材料による日本標準色の製作用意もあります、服の形についても委員の意見をすぐ繪にして表す用意もあります、事變下の一時的思ひつきであつては絕對にいけないと思つてゐます」

興業債券
發行要項

【東京十九日同盟】興銀では十九日政府保證の興業債券發行要項を左の如く發表した

一、發行總額、三千萬圓
一、利率、四分二厘
一、發行價格額面、百圓パー
一、償還、十五ケ年、但し三ケ年据置
一、申込期間、明年一月十七日より同月十九日まで
一、拂込期限、明年二月一日

各大學の重鎭十一名
北支調査の學團
五週間の豫定で渡支

【神戶十九日同盟】陸軍省の囑託で北支方面の調査をなす東京學徒至誠會團長日大工學部長佐野利器氏他各大學の醫科、工科、農科、法科の各部の重鎭を網羅した一行十一名は十九日正午出帆の長江丸で天津に向つた 一行は約五週間に亘り北京大同、張家口、太原、天津、濟南、青島各地を視察して來月廿一日青島發歸京の筈である

各府縣一齊に
譽れの家 慰問
東京ではお餅代を

【東京十九日同盟】聖戰の目的遂行のため支那事變に出動活躍する勇士遺家族の歲末を慰安するため全國各府縣廳及び市當局ではいろ〳〵準備を行つてゐるが、東京府市各役所でもそれ〴〵具體的方法を研究してゐる、東京府では戰事扶助を受けてゐる家庭、戰死者遺家族、生活困難なる家庭には見舞金を送り、東京市軍事援護會でも廿三日開かれる市會の提案認識を得た上、東京府同樣遺家族へ歲末餅代を送ることに決定した

日伊協會生る
和氣靄々裡に結成

【京都十八日同盟】日伊協會は十七日午後四時半から京都都ホテルでアウリッチ・イタリー大使、第十六師團中岡中將、田中京都商工會議所會頭等七十余名出席のもとに開會、京大黑田文學部講師の設立經過報告、定款、役員を決定の後、總裁アウリッチ大使、田中會長の挨拶あり引續き晚餐會開催午後八時和氣靄々裡に散會した

國民體力に万全
厚生省內に生れた管理調査會
第一回總會開催

【東京九日同盟】國民體力の向上を企圖する國民體力監理制度の內容方法、その他の重要事項調査のため厚生省に設けられた國民體力監理制度調査會第一回總會は十九日午前十時より厚生省に於て開かれ會長木戶厚相、下村宏委員以下各委員出席木戶厚相より挨拶あつての後、厚相諮問事項につき兒玉體力局長より說明あり各委員から夫々意見の交換あつて正午散會した、尚第二回總會は明年一月早々開かれる筈

牛島生んだ
韋駄天男
孫君にお芽出度

【京城發】ベルリンオリンピツクの覇者、牛島が生んだ世界的選手孫基禎(二三)君のグラウンドに結んだ戀が七年ぶりに實を結んで現在京城府の同德高等女學校の體操の先生姜福信(二三)孃と近く結婚する

姜孃は平壤府西門通り貿易商姜用錫(七〇)さんの五女で昭和七年平壤西門高女三年生の時二百米競爭で廿七秒六の朝鮮女子新記錄をつくり現在もその記錄を保持してゐる、孫君とはその年の秋明治神宮大會に上京する車中で知り合つたもので姜孃は今春東京の二階堂女子體專を卒業し東京でも孫君をしば〳〵グラウンドで訪ひ、コーチを受けたりしてゐた、結婚話が急に具體化したのは京城の父君が病氣となつたゝめ京城の實家で孫君に話を進めた結果である

社告

マリ、ア　金子佳央
ビリグヰ方面　田中行雄
リンス方面　手島明己
ジュキア方面
レチストロ方面　安藤國雄
アベレ
パラナ方面　清地幸操
サンパウロ・ゴ
ヤス線、アララ　鈴木典
クワラ方面
奥ソロカバナ線　小畑秀雄

右各出張員を出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます

日伯社營業部

募集

植字　一名
文撰　二名
少年（十七八歲まで）　五名

高給を支拂ふ、面談のこと

日伯新聞社

年末 パウリスタ 1000 コントス
A PREFERIDA
NA RODA DA SORTE
DIREITA 2
TROQUE O BILHETE BRANCO PELA CHAVE-COUPON
ナタール フエデラール 2000 コントス

謹告

當植民地昭和十三年九月廿五日定期總會役員選擧の結果左の通り決定仕り候間謹告致候

顧問　小野五三郎
會長　和田松一
副會長　副島辰雄
學校會計　汀廣雄
村會計　加賀谷政太郎
學務委員兼衛生　林田辰雄
同　有吉常藏
同　緒方喜三
同　高橋清
區長兼道路委員　北條兵衛
同　安達和吉
同　田中俊一郎
同　福永坂太

パウリスタ線ポンペイア驛
サンタ・エレーナ植民地

YAMASHITA LINE
山下汽船株式會社
極東・紐育・南米・定期航路・使用船壹萬噸型新造優秀貨物船
山里丸 往12月20日 復1月15日　山風丸　山月丸 往11月11日 復11月22日
山霧丸　山浦丸 往11月29日 復12月11日　山彦丸
詳細は下記弊社代理店に御問合被下度し
貨物船に付き旅客運送は乍勝手御斷申上候
サントス市 JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica, 22 Phones. 4694 e 5107 = Santos
聖市 L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 = Phone 2-7125 = São Paulo

サンタ・クロースは
レンネール
の品物を選びます。それは安いばかりでなく、品質が良くて、何誰にも滿足される各種の優秀品を多量に持つてゐるからです
帽子、グラバタ、靴下
麻洋服、ミシン
等＝陳列窓を御覽下さい
御贈答品は當店へ
日本人部 大城邦男
Filial RENNER
Rua São Bento, 51
SANTOS:
Rua General Camara, 15 * Av. Rangel Pestana, 1563
RENNER CONFECÇÃO FINA

Pensão Nippon
S. Hayashita
R. Fern. de Campos, 407
Campinas
カンピーナス市ベルナルヂーノ・デ・カンポス街
日本旅館
館主 林田末敏

何誰にも喜ばれる
ナタール・正月向
贈物
近代色ポプリン製
カミーザ……19$800より
絹製
カミーザ……59$800より
新入荷絹製
グラバータ……6$800より
アイルランド麻製
コスツーミ……179$800
洋服一着分
カジミーラ……138$000
毎晩七時迄營業中
AO PREÇO FIXO
Rua Direita, 144 e Rua Arouche 211

新酒發賣御披露
優等清酒
白鹿
鹿の子
伯國清酒界の双壁・風味絶佳
……各地有名商店取次……
小泉釀造所吟釀

飜譯と法律事務
辯護士 カルロス・デ・モラエス・アンドラーデ
辯護士 ジョアキン・シルバ・ヅートラ
聖市ベンヂヤミン・コンスタンチ三一 四階 三六號室
公證飜譯人 杉山英雄
Caixa Postal, 2975
一般法律事務に就ての通辯、葡、西、伊、獨、佛、英及ラテン語飜譯

ELECTRA
O MELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS
JOALHARIA CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO ESQ ANCHIETA
寶石商
カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校並に運動團體より御買求めの榮を賜る

月刊
商工業者の友
諸商工法規の解說並に經濟記事豐富
商工業者必讀雜誌
購讀料 一年廿ミル
發行所 渡邊會計事務所
聖市プラサ・ダ・セー五〇 六階 電話二－一四四五
Amigo dos Commerciantes e Industriaes

農村の慘劇

解雇を怨んで暴れ狂ふ 伯人カマラーダを射殺す

正當防衛で邦人無罪となる

最近各地に不良カマラーダが橫行し被害頻々たるものがあるが去る十一月二十六日午後四時頃ソロ線アバレー驛フロランテ植民地に於て二名の邦人が正當防衛のため兇暴な伯人カマラーダを射殺した事件があつた……

前記フロランテ植民地在住清田力藏氏のカマラーダ、バイヤ生れのジヨン(三二)は事件の一週間程前より同家で就働してゐたが酒呑みで性質惡く持て餘し遂に二十六日朝解雇を言ひ渡したところ

（解雇さ）れたのに憤慨したジョンは突然ファッカを拔いて清田氏に突き掛つて來たので驚いた同氏夫人はジョンの服をひつぱつたが勢餘つて後にヒックリ返つた、最初の失敗に益々暴れ狂ふジョンは今度は夫人に向ひ倒れた夫人の上に馬乘りになりファッカをつきつけるといふ亂暴さに、近くの畑で就働中の同家の邦人カマラーダ久保宗仁氏が主人危しと見てエンシャーダでジョンの頭をなぐりつけたため、かなわじと見たかジョンは「覺えて居れ」との捨臺詞を殘して逃走してしまつた

それから四時間程經つた午前十一時頃仲間のトーマスと呼ぶ札付の半黑を連れて再び清田氏宅に

（復讐）に乘込んで來たが不在だつたため隣家の藤井圭次氏の棉畑に無斷で入り込み無茶な間引をやるので注意するとトーマスは棒で藤井氏を擲りつけ、ジョンはファッカで脅迫したが辛じて自宅に逃げ歸つた

この報を受け取つた植民者一同は捨てゝ置けずファゼンダに急報した處、捕へて警察へつれて行けとの事に、總動員して警戒してゐると午後四時頃再び酒を呑んで庄司某氏の處へやつて來たので藏井、清田兩氏は獵銃を持つて尾行し植民者と協力し先づジョンを縛したが、トーマスは暴れ狂ひエンシャーダを振り廻し捕へんとした小原氏に打つてかゝるので、小原氏危しと見た清田、藤井兩氏は思はず獵銃の引金を引き一彈は右足に一彈は腹部に命中し即死した、なほ急報によつてアバレー市警察より係官出張し一先づ關係者を引致取調べたが、耕主の有力な證言もあり、また二本松三治氏等の奔走で正當防衛が認められ翌日午後無罪となつて歸植した

流線型

◆…降りつ照りつ每日狐のお嫁入り日和が續く、こうした天候では精神に異常が起き易いから御用心のこと

◆…去る十八日のコレイオ・ダ・マニャン紙は現下の日本で風紀上宜しくない音樂歌詞は嚴重な檢閲を受けてゐるがブラジルのカルナバルの歌など日本に送つたら立ちどころに火刑を蒙るだらうと皮肉な寸評を弄した

◆…東山では先般日本產生糸をもつて絹織工場で作つた絹織物を「工場より消費へ」と聖市目拔きの場所に開店街頭進出をしたが更に一般同胞の便利のためコンデ街の分店に絹織物を揃へ人氣を呼んでゐるが、生れて始めてモノ指し持つた長谷川さん、ドット押しかけたお客さんの應對に汗だく

◆…聖市銃後婦人會ではサントス丸高田事務長に第四回送金一千圓を依託、愛國婦人會本部に送つた

◆…北西線グワイサラ驛アウロラ植民地青年會では軍用患者輸送機獻納資金として百五十ミルを本社へ寄託した

◆…聖西聯合青年會では現在十二支部二百數十名の會員を擁してゐるが、更にこれを強化會員五百名を目標に、來る一月二日產組會館で強化聯合青年會の結成式を擧行すると

◆…教育問題が日本人會の維持を危くしつゝある現狀である、實質的な仕事をしてゐる日本人會だけが殘るだらう青年會の重要さ、よき青年の要求される時代が來たのである

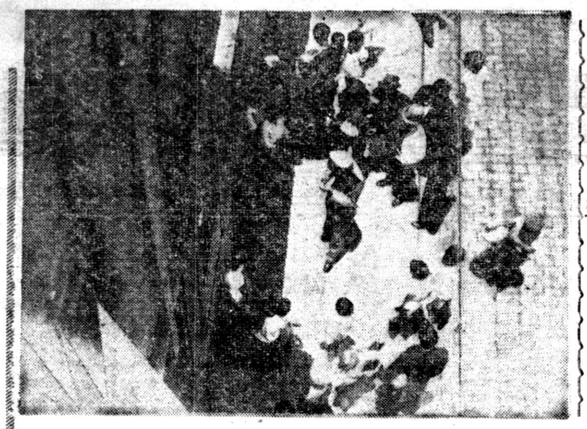
追剝に襲はれ瀕死

兇行を物語る血染めの棍棒

リンス驛奧チビリッサで

去る十日午後四時頃リンス驛チビリッサ植民地市街地から一キロを去るマットの路傍に鮮血にまみれ氣絕してゐる邦人を通過中のマリリア―リンス間の乘合運轉手宮原君が發見、直ちに同市街地警吏に急報すると共に被害者を市街地松島商店に收容應急手當の結果息を吹き返したが生命危篤間もなく被害者はアンデス植民地在住廣島縣人吉野(三七)君と判明、兇行現場には長さ八十糎丸太の血に染つた棍棒が遺されてあつたが犯人はこの棍棒で同人の頭部を亂打、氣絕顚倒した處を金錢掠奪に及んだもので買物の殘高二百餘ミルを奪ひ逃亡したものである

因に同地方は數回に亘り內外人殺人事件あり此の種の事件に對し植民地內で種々對策を協議中である



わしも社界人だ!

乞食青年タンカを切る

コンデ街で大喧嘩・遂にブタ箱へ

一時街の話題を賑はした一聞次郎や合志某などの邦人乞食群が姿を消したサンパウロ市に颯爽?と東島一美といふ名前は美しいが薄きたない二十五、六の青年が登場して來たこの男乞食のくせに尾崎紅葉全集を片時も手離さず毎日決つに樣た本社支局前に貼り出してある新聞を讀んだ後、ジレイタ街やサンベント街で通行人から金錢をせびつてゐるもので、心ある者が意見をするとあべこべに理窟を述べて喰つてかゝるといふ風なのでもて餘してゐたが、昨日午前またも支局前に現はれ通行人に金錢をせびるので見兼ねた山川の忠さんやその他の人が注意すると「俺も社會人だ新聞を讀んで惡いか!」とタンカを切り果ては暴力に訴へる有樣に遂に警察の車に乘せられてカデヤに入れられたなほ同人は近くオザスコに送られ強制勞働に從事される由（寫眞は暴れる乞食青年を取り卷く野次馬）

經濟ファッショ?

主要都市に配給市場を設け 果實、蔬菜を統制

產業組合に特權を與ふ

聯邦農務省では過般國內主要消費都市に於いて果實、蔬菜を集荷し取引上の仕譯方法に依り共同販賣、寄託及貯藏の促進を目的とする配給市場を設置、農務省統制局に直屬せしむべく規則を發表したが、この規則によると產業組合に特權を與へて居り、產組を中心とする一種の經濟ファッショと見られて居る

規則全文は左の通りで近く施行細則が發令される筈

一九三八年八月拾七日命令第六二〇號

果實、蔬菜配給市場規則

第一條　國內主要消費都市に於ては果實、蔬菜を集荷し取引上の仕譯方法に依り共同販賣、寄託及貯藏を促進することを目的として配給市場を設置す

單項　本配給市場の管轄は農務省統制局に直屬するものとす

第二條　配給市場の存在する地に仕向けらる果實、蔬菜は其仕出地の如何を問はず第三條規定の分を除き常に本市場を經由することを要するものとす

第三條　加工に供せらるべき果實、蔬菜並に登錄濟小生產者が直接に小賣に供すべき生產物にして豫め統制局の認可を得たるものは配給市場を經由することを免ぜらる

單項　消費及び加工に適せざるものと認めらるゝものは監督官により廢棄せらる、但し其所有者に對し如何なる補償をも爲さざるものとす

第四條　統計並に監督の爲加工々場は之を登錄すべし

同工場は共用に供すべき生產物の消費に關し日計表を提出すべき義務を負ふものとす

單項　前項日計表の提出を怠り或は同表中に詐欺又は故意に基く誤謬を發見したるときは第拾五條所定に依り監督官の裁量を以て罰金に處す再犯の場合には既得の認可を取消すものとす

第五條　市場供給を統制する爲果實、蔬菜は專門技術者の管理する個有の又は市場附近所在の冷藏庫內に寄託するものとす

單項　果實、蔬菜の寄託に供せらるべき冷藏庫にして既存のもの並に將來設立せらるべき配給市場及び冷藏庫は本令により產業組合による設立たると又は會社によるものたるとを問はず農務省の監督に屬するものとす

第六條　配給市場の機能を調整し且つ第三條を忠實に遵守せしむる爲農務省は市場が設置せらるべき地方に於て當該市場の設立に付候補地たる不動產の登錄を準備するものとす

第七條　義務たる取引上の檢査及仕譯の爲市場を經由する生產物に付きては訓令中に於て規定せられたる冷藏料金の外何等の料金をも徵收せず

第八條　市場に於て賣却又は小賣する賣買の公競賣によりて實施す、其業務は其都度規定するものとす

第一項　小賣は農務省に適法に登錄せられたる小生產者に對してのみ之を許可す但し產業組合の支部は優先權を有するものとす

第二項　競賣に於ては果實及蔬菜取引に付利害關係あるものは何人と雖も之に參加することを得

第九條　國內に設置せらるゝ果實及蔬菜の配給市場は豫め農務省により裁定せられたる企劃に準ずることを要す

第一〇條　職業組合、農業者產業組合により設立せらるる配給市場は其施設計劃、地區、料金、實施條件等に付豫め認可を得て之を設置することを得

第一一條　果實、蔬菜を受託の爲新式冷藏庫の建設を計劃する商社に對しては必要なる冷藏諸機械の輸入稅を免除し其便益を供與するものとす

第一二條　本令第五條所定の冷藏庫は統制局の裁定に從ひ自己の生產物を販賣する農業者產業組合に之を讓渡することを得

第一項　本賣買は讓渡契約書に依りて爲し其契約中に讓受人の權利義務を規定するものとす

第二項　讓受人の權利は農務省認可表記載の最低寄託料金を徵收し又生產せる氷を賣却するを得るのみとす

第三項　讓受人の義務は其時以後冷藏庫を完全に管理し永く使用し得る狀態に置くべきものとす

第一三條　果實、蔬菜配給市場は賣販價額の〇・七五%に當る料金を徵收し此の收入によりて維持するものとす

第一項　本料金は各賣買行爲に付賣買人双方より同額を徵收す、但し產業組合の生產物なるか或は產業組合に仕向けられたる生產物なる場合には其料金は半額とす

第二項　農務省は徵收料金總額の範圍內に於て州內又は聯邦府內に新に配給市場を增設することを得

第一四條　配給市場に於ては生產物は商品化と保藏に最も適當なる如く格付し荷造せられたる單位數量若くは其群として受付くるものとす

單項　農務省は生產者團體と協力して生產物の適當なる種類、品種、品質、形狀特徵に基き商品分類の標準を作成す

第一五條　投機的取引、トラスト結成及取引圈內外を論ぜず生產物を賣惜みすることは之を嚴禁す

第一六條　本令規定の違反者は一コント乃至拾コントスの罰金に處す、罰金は稅務監督官之を徵し再犯の場合には取引免許を取消すものとす

單項　本科罰に付きての三十日以內に農務省に對して行政訴願を爲すことを得

第一七條　配給市場は其關係者指導の爲生產物價格及競賣狀勢を報道する雜誌を以て宣傳を爲すものとす

第一八條　配給市場內に於ける生產物の荷役及運搬の業務全體は其關係者のみの權利とす

第一九條　市場着價低下を計る爲政府は果實、蔬菜に課されたる租稅料金の再調を命ずることを得

第二〇條　本令は關係規則の公布せられたる日より効力を發生するものとす

第二一條　本法に抵觸する規定は之を廢止す

運命の日來る

學校と最後の別れ

すべて、御破算だ!

まづ親爺教育から出直す

アラサツーバ支部の對應策

運命の日十二月十九日もとうとうやつて來た泣いても笑つても日本語學校はこの日を最後としてすべてが「御破算」だ──各地とも新しい方法を見つけてスタートをせねばならなくなつた文教普及會第六支部（アラサツーバ）管內では大體植民者も教員も既に覺悟は決し大勢の赴く處、巡回教育により進むを原則として特に感情的に確執してゐる第一アリアンサその他二、三の町の學校が到底工作も叶はぬといふ見透しで自然的に數家族の子供を集めその內の有能の者に指導せしめる分團式家庭教授で行くか、スポーツ、お話會等の機會を多くし純然たる家庭學習を援助する樣な方法で進む方針である

また財源難の植民地では經營困難に耐え難くこの際は二、三ケ月間授業を休み他の學校のやり方を見てからと先生と話合で月謝を稼ぎながら高見の見物をしようといふ構へを持つてゐるところも若干ある模樣、他は教師、植民地の幹部共非常な張り切り方で一般父兄に事態を認識させるべく骨折つてゐる

そこで各學區共一通り學校協議會を催し步調を合せたうへ上野主事の地方植民地一般父兄に親爺教育方を希望し既に管內二、三十ケ所の植民地を巡回講演し豫想以上の好評を博し、大局的に如何なる情勢の下にも不動の心構へをもつて日伯兩語の徹底と日本的精神を涵養せしむることゝなりこれと關聯して家庭教育、社會教育の重要性を說き婦女子に對しては教育美談、母の愛等を說きつゝある

第一回で相當の成績が擧つたので上野主事は近く年間に第二回巡回教育講演に上る豫定の由

育英生採用試驗終る

本年度育英生採用試驗は既報の通り去る十八日文教普及會各支部に於て一齊に施行せられた、本年度志願者總數は聖市三十三名、リンス三十六名、アラサツーバ十三名、オウリンニョス四名、プルデンテ十三名、バウルー十名計百十名を算するが採用定員は豫算の關係上未だ決定されてゐないが、昨年度の廿名を越すことはないと

地元サンパウロ支部では十八日午前八時より大正小學校に於て文教會葛岡學務課長が主任となり嚴正に試驗が行はれたが、時局を確認してか應募兒童は例年に比し成績優秀なものが多くこゝにも力強い邦人の步みが窺はれたのは喜ばしいことであつた

ボク飛行士になりたい

兒童の胸にも時局の反映

押しかけた百十名 發表は來年三月

昨十九日は午前八時より口頭試問が行はれたが、各受驗生はどれもはき〳〵した回答をして係員を喜ばせたが中には將來の希望につき「僕は日本へ歸つて飛行士になりたいです」と少年が空に對して大きな憧れを以つてゐることを示す返事をした賴もしい少年もあつた、採用資格は大體第二世たるの原則に基き査定を進めてゐるが、準二世でも成績優秀なるものは充分考慮することになつてゐる、成績の發表は來年三月の豫定である

雄辯大會

着々發展の途を辿りつゝあるアバレ驛奧サンタ・クルス青年會では來る二月十一日のアバレー青年聯盟主催の第二回雄辯大會に再度の優勝を得んと來る一月一日の遙拜式後雄辯大會を開く由

盛大だつた母の會例會

會員百卅名

聖市母の會第三回例會は去る十八日午後正二時より日本クラブで會員四十名參集の下に開かれたが、高岡博士は「主婦の心得ふべき家庭衞生」と題する講話をなし會員達に家庭醫學入門の手ほどきをして午後四時半散會した、なほ現在同會が持つ會員は普通會員九十三名、贊助會員二十七名合計百三十名を算する有力婦人團體となり今後の活躍を期待されてゐる

珍野球

日伯棉花對記者團

爆笑と哄笑の釣瓶打 惜しや雨でドロン

危く助かつた記者團

去る十八日は二大野球試合?ブラ拓對東棉、ブラスコット對記者團の珍野球があるのでファンは爆笑を期待してゐたが、合惡くと前夜の豪雨で蜂谷球場は使用不可能となりブラ拓對東棉戰は延期され、ブラスコットも快腕(?)を揮ふことが出來なくなると見えたが、強引に試合をやることになり豫定通り午後三時より記者團と相見えた

まづ劈頭より猛攻に出た記者團第一回には早くも四點を擧げ二回一點、三回決定的な八點を收め勢ひ當るべからず、この勢に焦り切つたブラスコットの面々頻りに打氣に出て凡打凡退を繰返し一回は點とならず、二回やつと一點を酬ひ一方的試合を進めたが俄然三回の裏で得意の奇襲を敢行、亂射亂擊でさしもの記者團も奪はれ、愈よブ軍猪突的進擊を開始せんとした時一天俄かに搔曇つて一大暴風雨至り、遂に試合は十三對八のまゝドロンゲームとなり雄雌は不日改めて決することにして四時二十分終了

野菜部（コチア）（蔬菜部調）十九日

▼トマテ	一五,〇〇〇
▼レポーリョ	六,〇〇〇
▼エルヴイリヤ(丈)	一七,〇〇〇
▼ピメントン	四,〇〇〇
▼パージエン	七,〇〇〇
▼ベビーノ	六,〇〇〇
▼コーベフロール(打)	三,〇〇〇
▼バタ、ドーセ	三,〇〇〇
▼ポプリーニヤ	七,〇〇〇
▼ニンジン(束)	一,一〇〇
▼玉子	三,〇〇〇

Casa Hamburgueza
Rua S. Bento, 208
絹、木綿、麻布のモダーンな織物揃ひ
舶來及び內國製
各種豊富、御値段大勉強
カーザ ハンブルゲーザ
聖市サンベント街二〇八

國產の誇
堅牢無比
BRIDGESTONE

御用命は
食堂おかめ
聖市ピニエイロス
テオドロ・サンパイオ街
二七九九 電八─三七四五

毎度有難ふ御座ひます
大晦日そば
▼そば粉 キロ 三ミル
▼大玉 一ケ 七〇〇
▼もりそば ▼うどん ▼支那そば 手打ち

齒科醫
佐々木正治
カフェランジヤ驛
パクリー市街地

公認 ピネイロス
裁縫女學院
▼男女服裁縫教授
▼日本語教育短期完成
▼寄宿舍完備
聖市ピネイロス・ペドロ・ゾ・デ・モラエス一一七（競馬場西側）

Dr. R. Uchida
Pres. Prudente
プ・プルデンテ市マノエル・ゴウラルテ街七六
醫學士 內田利藤次
電話 一五〇番
郵函 二四八番

洋服の御註文は
寺本洋服店
聖市コンセレイロ
フルタード街 一五四

鍼灸
マッサージ
治療所
聖市コンセレーロ・フルタード街一三番
澁山庄太郎

女中入用
十三、四才以上十六、七才迄にて身體強健なる方
御希望の方は左記へ御來談有り度し
日本藥局
聖市コンセレイロ・フルタード街（トキワ旅館トナリ）

MOVEIS
家具はカーザ東京へ
受賞匠
邦人家具商の古參
CASA TOKIO
Rua Santa Ephigenia, 375
Tel. 4-6487 - Caixa, 100

告
父病篤し直ぐ歸れ
海江田豊
尙右の者を御存知の方は、御手數乍ら至急御一報被下度御願申上げます
ソロカバナ線アヴァイー驛
兄 海江田

CASA RAMBALDI
……本店……
Rua da Liberdade, 472 - Tel. 2-1424
……支店……
A ITALO - BRASILEIRA
R. Quint. Bocayuva, 74 Tel, 2-7091
家具及絨氈
寢室・食堂用・其他近代型家具類一切…客間用極上絨氈…
日本人に一番信用のある店

一指一秒一律に
蓄音器 目醒 掛時計 の修繕も御安くに
正確獨逸目醒時計 實用値段
ブラジルで一番小さい輸入商
聖市バタチンガーラ街三八
上坂健一商店
電三・九一二六 蘇三九六三

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII || S. Paulo — 3a. feira, 20 de Dezembro de 1938 || Num. 1.587

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR Masaaki Udihara
GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 376
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas
PARA O BRASIL
Por anno .... 30$000
Por semestre .... 16$000
Numero avulso $500
PARA O EXTERIOR
Por anno .... 100$000

Annuncios
Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Reunião do Gabinete

Tokio, 16 - Domei — A reunião ordinaria do Gabinete do corrente mez, foi realizada na residencia official do primeiro ministro, principe Konoye e teve sua abertura as 10 horas e 45 minutos.

Logo após a abertura da sessão o secretario geral do Gabinete sr. Kazami, leu o relatorio, referente á fundação do Departamento de Restauração da Asia.

Em seguida, o titular da pasta de Communicações, sr. Nagai, leu o relatorio concernente á actual situação de transporte maritimo e fluvial da China do Norte e Central.

Finalmente proseguindo a leitura dos relatorios o sr. Hara, presidente do Departamento de Planos e Projectos nacionaes, fez uma rapida explicação sobre os trabalhos do seu departamento.

A sessão foi encerrada ás 11 horas e 45 minutos.

A personalidade do novo embaixador do Nippon no Brasil

apreciada pelo sr. Sakane

Embaixador Kuwajima

O sr. Kuwajima, recentemente nomeado embaixador do Nippon junto ao governo brasileiro, chegará no proximo dia 11 de janeiro, ao Rio de Janeiro, procedente da Hollanda, onde exerceu as funcções de ministro durante um anno e meio.

Sobre a personalidade do novo embaixador, o sr. Junzo Sakane, consul geral do Nippon em São Paulo, teve as seguintes palavras:

"Tive ensejo de receber uteis ensinamentos de sua excellencia, quando, como consul geral, recebi o cargo, de suas mãos, em Hankow. Foi da primeira vez que estive na China e, devido aos incidentes de Nankin e Hankow, a situação da China Central era considerada difficil. Justamente sobre essa situação difficil é que recebi de sua excellencia valiosas informações.

Logo a seguir sua excellencia foi nomeado conselheiro da embaixada em Roma, mas por causa das grandes actividades dos exercitos communistas chinezes, que então preoccupavam sobremaneira as nossas autoridades, foi para Tien-Tsin como consul geral e pouco depois era nomeado director do Departamento Asiatico, onde prestou inestimaveis serviços á nação após o conflicto da Mandchuria.

Sua excellencia, ao que eu saiba, desempenhou suas funcções diplomaticas na Europa, pela primeira vez, como ministro na Hollanda. Antes de assumir seu posto, visitou as Indias hollandezas, o que demonstra o escrupulo de sua excellencia no desempenho de sua missão.

O novo embaixador é pessoa extremamente sympathica e gosta de conversar.

Os subditos nipponicos residentes no Brasil terão na pessoa do novo embaixador, um orientador de caracter um tanto differente do embaixador Sawada.

Desejo que sua excellencia venha assumir quanto antes o importante cargo".

403 milhões de yens

Orçamento do governo mandchú para 1939

Hsinking, 16 (Domei) — O orçamento de despeza, para o exercicio de 1939, do governo do Mandchukuo, foi fixado em 403 milhões de yens. O conselho de Estado, na sua sessão de 19 proximo approvará officialmente o projecto orçamentario em questão.

A protelação das negociações sobre a questão da pesca

O Nippon procura concluir um accordo provisorio

Tokio, 15 - Domei — O sr. Nishi, conselheiro da embaixada nipponica de Moscow, de accordo com as instrucções do governo imperial, visitou o sr. Sironoff, encarregado dos negocios do Extremo Oriente do governo sovietico, a quem exigiu que a resposta de Moscow, sobre a questão da pesca, fosse entregue, até o proximo dia 20, ao governo nipponico.

Tokio, 16 - Domei — As negociações nippo-sovieticas sobre o problema da pesca estão em face de uma "impasse", devido á insinceridade das autoridades sovieticas. Devido á protelação das conversações, tornou-se impossivel firmar um accordo definitivo no corrente anno.

Como medida de urgencia, o embaixador Togo iniciou, a 13 do corrente, negociações com o sr. Litvinoff, para tratar de um accordo provisorio.

Severas criticas ao ensino anti-nipponico

Cantão, 13 — (Domei) — O snr. Kangorai, que occupava elevado cargo da Secretaria de Educação do governo provinciano de Cantão, e que foi exonerado e encarcerado em uma prisão, devido ás severissimas criticas feitas á errada directriz do ensino anti-nipponico tomada então pelo governo nacionalista, entrevistado secretamente por um reporter nipponico enviado ao sector meridional da China, fez uma declaração fazendo violento ataque contra o actual regimen de ensino, a qual pode ser resumida do seguinte modo:

1.° — A grande difficuldade que soffre actualmente o povo chinez, é consequencia evidente do abandono do methodo pratico proveniente da directriz anti-nipponica tomada desde a fundação do Mandchukuo.

2.° — Os cantonezes estão sequiosos de fundar um novo regimen em Cantão e salvar a provincia da actual crise.

Como questão previa o Nippon deverá procurar restaurar quanto antes possivel a actividade economica com reconstrucção urbana e melhoramentos das vias de communicação.

De regresso o embaixador japonez, em Paris, sr. Suguimura

Marselha, 15 (Domei) Partiu, hoje, desta cidade, rumo ao Japão, a bordo do paquete nipponico "Yassukuni Maru", o snr. Yotaro Suguimura, embaixador plenipotenciario do Japão, junto ao governo de Paris, em companhia de sua familia.

MAPPIN STORES

何を贈りませうか

一體何をナタールに贈る可きかと迷ひますがマッピンの特別サービスなる陳列の事を御連想になればその惱は卽座に解決します

有益で素的にオリヂナールな嶄新物揃ひで萬人向きできつと御喜びになるマッピンの品を御試し下さい

マツピンの御贈答品

貰つて良く　贈つて喜ばれるもの揃ひ

•食卓用グアルニソン•

アイルランドの純麻アダマスカード地家具裝飾用レンダの布類マデイラ島の刺繡食卓及喫茶用の素的なグアルニソン

•カミーザ及びネクタイ•

素的な高級品揃ひ

ピジヤマ、絹シヤンブレ、英國タバコ及パイプ、財布、シガレイラ、ニツケル入、旅行鞄、靴下及びハンカチーフ

•磁器の高級藝術品•

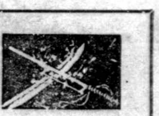
ロゼンタール、エスポデ・ビスタ・アレグレ、花瓶コウベス バカラトのクリスタール品

•御婦人方愛好の下着•

絹のクレツペ又はジエルシーのコンビナソン及カルサ

早速御選擇下さい！お求めは早いに限ります！

マツピン・ストーア



血汐曼陀羅（ちしほまんだら）【9】

（舞上演映画化）橋爪彥七
木俣茂彌畫

十手さばき（三）

「ヘイ」

と、龍五郎が頭を下げて、

「少々親類にとりこみがござんして、廣小路まで參る者でございます——」

「左樣か」

と、同心は、ぢつと提灯ですかして見て、

「その親類は廣小路の何處、職方か但しは商人か？」

「ヘイ、廣小路の……」

龍五郎が、口から出まかせに云はうとした時、

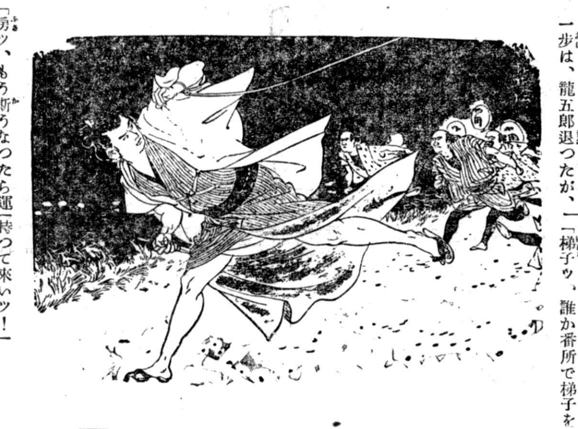
「默れ！」

町同心の聲が響いて、

「聖天龍五郎に業平の房吉、神妙に致せ！」

「あつ！」

一歩は、龍五郎退つたが、



「房ッ、もう斯うなつたら運賦天賦だ——逃げられるだけ逃げろよゥ！」

「合點だつ」

右と左に、群がる捕手の圍みを破つて——

刹那に、

「捕れ！ 捕れ！ 二人とも逃がすなよッ！」

町同心の勵聲叱咤——

見る間に十手捕繩の渦だ。

「捕つたッ」

と、一人が、なはぢりに手應えを感じて叫ぶ。途端に、龍五郎左腕にからんできた繩の輪を、素速く拔いてゐた匕首で、

ぶつッと、繩の切れる音。

「しまつたッ！」

捕手の叫ぶ聲——

「逃げる、そちらへッ！」

だが——と踏み込る捕手の肩越しに、ふたゝび伸びる捕繩の線。

「兄貴」

と、馳け寄つてくる房吉の聲。

「いけねえッ」

龍五郎は、聲を飛ばして、

「俺のことあ構はずに、逃げろ、えゝ逃げねえかッ」

喚聲を叩きつける喉輪をめがけて、一つの影が締めつけた。

「野郎ッ！」

ぶるツと龍五郎肩を振つて

「久しぶりで聖天龍五郎が、肩の凝りの揉みほぐれほど相手になつてやるツ、捕れると思ふ奴ア蒐つて來い！」

振りかぶつた匕首の先から——と一筋血の線がさがる。

「それ！ 手強いぞ、棒を投げろッ！」

「梯子ッ、誰か番所で梯子を持つて來いッ！」

聲の下からばらばらと二三人馳け出したが、殘る捕手の群のうちから、

「糞ッ、おれがッ！」

十手の法もなにもなく、まるで體を鞠の樣にして、龍五郎の體へ打ちつけてきた。

「おッ」

と、龍五郎、飛び退くと、流石に相手の膽を警戒して、

「來る氣か！」

直線に、匕首の先を突き出して二度目の强襲に備へるとき、

ぷン！ と目の前を掠めて走る分銅繩。

「危ねえ——」

身を躱した途端に足を取られてデン！ とその場にぶッ倒れた。

「しめたッ！」

おどりかゝる捕手——

「何ッ」

と、はね返して、

「かうかッ！」

肩から斜に、相手の胸を斬り下げる。

「うわ——ッ！」

と、血を噴いてひるむ隙に龍五郎身をひるがへすと、走り出した。

まるで脫兎をそのまゝの形葭町、葺屋町、岩代町と馳け拔けて、堀留を曲ると鹽町まで一息に——人參座のこちらの吹除地に入るつもりで佐柄木河岸までくると、夢中で稻荷の境內に飛び込んでしまつた。

皆様の心地良き御旅館
袖ケ江
和洋御料理一式
バウルー駅前
鳥毛常之助
御料理種目
うどん
すし
仕出し
丼物一切

賣住宅地

電車乘合自動車の通ずる最良住宅地長期賣出し開始、場所バイロ・デ・ビラ・マリアーナ、地權確實、御希望の御方には何時でも書類御見せ致します

御照會は
Rua João Bricola, 10 - 6°. andar sala 628 a 631
御照會は日本文にても可

實用向きな贈物は
爲に成る贈物は
色あせぬ織物を!!
CASAS PERNAMBUCANAS

電話二ー四八八六
アテリエル
寫眞
千田
材料

CHAPELARIA PAULISTA

有名なラメンゾーニ印
帽子は弊店へ　在庫品豊富
◆價格至廉・現金正札附◆
U. Zucchi & Sobrinho
Rua Quintino Bocayuva, 26
Teleph. 3-2014 - S. Paulo

昭和十四年度徵集延期に關する告示

昭和十四年度徵集延期關係者は左記事項心得の上昭和十四年一月卅一日迄に在帝國外徵集延期願又は在留申告書を差出すべし

尙本件に關する屆出義務を怠りたる場合は徵兵令規定に依り嚴重處罰せらるゝに付特に注意す

記

一、在帝國外徵集延期願　大正七年十二月二日より大正八年十二月一日迄に生れたる者（卽ち今回初めて徵集延期を願はんとする者）は在帝國外徵集延期願を一月卅一日迄に差出すべし（書式參照）

二、在留申告書　既に徵集延期の許可を受けたる者にして引續き昭和十四年度徵集延期を願はんとする者（明治卅四年十二月二日より大正七年十二月一日迄の間に生れたる者）は在留申告書を一月卅一日迄に差出すべし（書式參照）但し昭和十三年十二月一日に年齡滿卅七年を過ぐる者は在留申告書を提出する要なし

三、在留申告書及在帝國外徵集延期願の「日附」は昭和十三年十二月一日以降と爲すこと・尙右書類の受付は便宜十一月一日より開始す

四、在留申告書及在帝國外徵集延期願は直接管轄公館より本人の本籍地府縣廳宛四月十五日迄に到着する樣發送するを要するに付必ず一月卅一日迄に提出すること、期日後の願出は之を受理せず

五、願書は正副二通提出すること

手數料送付の要なきも、願書到着の通知を希望する者は返信料同封のこと

六、在帝國外徵集延期願及在留申告書は各管轄領事館宛提出すること

七、願書用紙はブロック大にて必ず白紙たること可成地方青年會又は日本人會にて用紙を統一し願書は取纏め提出すること

八、郵送の分は封筒面に「徵兵關係」と記入すること

九、在留申告書及在帝國外徵集延期願の樣式左の如し

在留申告書

一、本人氏名　年　月　日生
二、本籍地　府縣　市郡　町村大字　番地
三、現在留地　伯國　州　線　驛　郵函　植民地
四、初メテ徵集ヲ延期セラレタル年月日　年　月　日
右及申告候也
昭和　年　月　日
右氏名　印

注意＝イ、末尾に領事名を記載せざること
ロ、證明餘白を殘し置くこと
ハ、拇印を忘れざること

在帝國外徵集延期願

一、本人氏名　年　月　日生
二、本籍地　府縣　市郡　町村大字　番地
三、在留地　伯國　州　線　驛　郵函　植民地
四、帝國內出發年月日　年　月　日港出發
右之通帝國外ノ地ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニヨリ徵集延期相成度候也
昭和　年　月　日
右氏　印
聯隊區徵兵官　殿

注意＝イ、領事名は記載せざること
ロ、證明餘白を殘し置くこと

昭和十三年十月一日

在サンパウロ帝國總領事館　郵函二一七
在リベロン・プレート同　分館　同　一四
在サントス帝國領事館　同　六六
在バウルー帝國領事館　同　八
在リオ・デ・ジヤネイロ帝國領事館　同　三〇
在ベレーン帝國領事館　同　四八